

藤沢記者クラブ各位

藤沢マイスターからの屏風の御寄贈に 対して感謝状を贈呈します

このたび、内装・表具師として「藤沢マイスター」に認定されている丸山一朗様から、表具師の仕事を市民に広く知ってもらうための屏風を本市に寄贈いただきましたので、感謝状を贈呈いたします。

なお、寄贈いただいた屏風は期間限定で市役所本庁舎に展示します。

1 感謝状贈呈式

- (1) 日時 2024年11月28日(木)
午後4時30分～午後4時50分
- (2) 場所 藤沢市役所本庁舎6階 特別会議室
- (3) 来訪者 丸山 一朗(まるやま いちろう)様
- (4) 寄贈品 富嶽三十六景「相州江の島」(葛飾北斎)
をデジタルプリントした大勝手屏風



2 寄贈の背景

表具師とは、紙・布・糊を使用して掛軸や屏風、額などを仕立てたり修理することを仕事とする職人です。生活様式の変化により住まいからは和室が消え、表具の仕立てや修理の需要も減少している状況です。

丸山様は、技能の衰退が危惧されるなかで、地道な錬磨により身に着けた自身の技を伝えることが、技能者の認知度向上や後継者育成につながるという強い思いから市に寄贈されることになりました。

市民など多くの方に見ていただき、技能の素晴らしさを感じてもらえればという願いが込められています。

3 展示期間

- (1) 展示期間 2024年11月29日(金)～12月13日(金)
※土日を除く午前9時から午後5時
- (2) 場所 藤沢市役所本庁舎1Fプロムナード

4 丸山一朗様プロフィール

丸山様は、代々続く表具師の三代目。幼少の頃から「襖作り」や「掛け軸」などの表装作業に親しみ、父親のもとで研鑽を積み、現在は丸山表具店 M' HOUSE（エム・ハウス）（表具・内装業）の代表として、業界発展のため精力的に活動されています。

- 湘南内装表具師会 会長
- 藤沢市技能職団体連絡協議会 常任理事
- 令和5年度藤沢マイスター認定者

（参考）大勝手屏風

一般的に縦長の二曲屏風を「勝手屏風」と呼びます。勝手屏風は勝手許（かっでもと）、いわゆる台所に立てる屏風の事で、座敷での下座、または客人のあるときに台所へ向かう通路を隔てるときなどに用いられます。6尺×3尺の二曲屏風は「大勝手屏風」と呼ばれています。



以上



この資料に関する問い合わせ先
藤沢市役所 経済部 産業労働課
担当：吉澤、昇、廣幡
内線：2227
直通：0466(50)8222